

2022年度福島県13市内総生産と経済成長率について

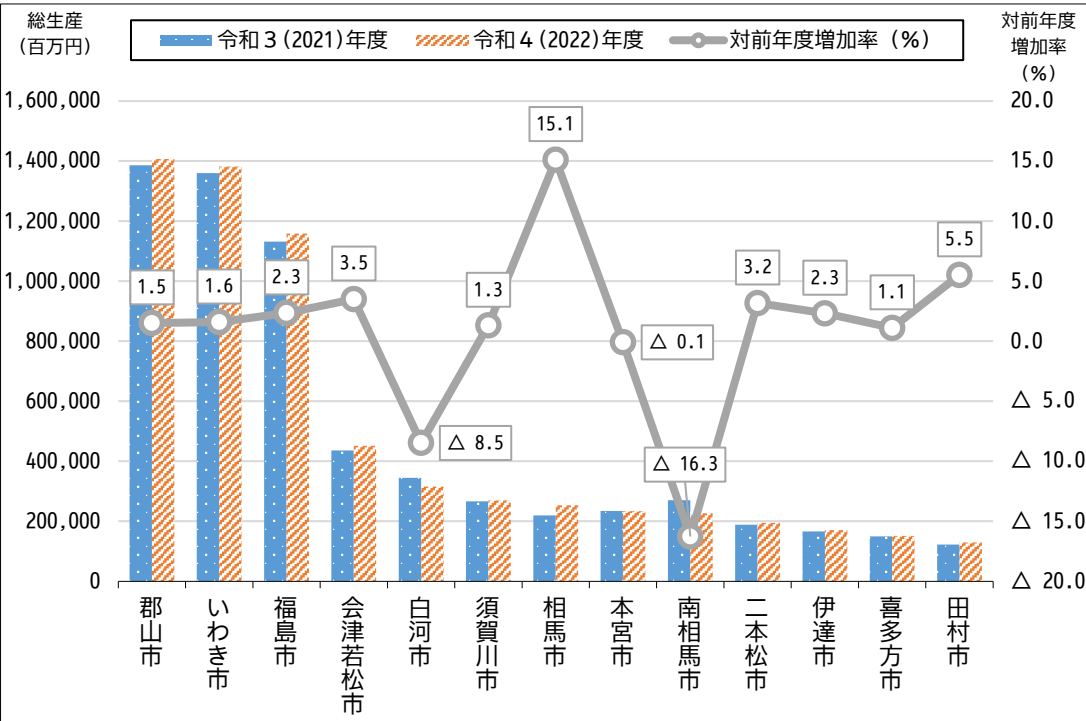
1 市町村内総生産及び経済成長率

- ・ 令和4年度の市町村内総生産を県内13市でみると、郡山市が1兆4,067億円（県計に対する構成比17.9%）で最も大きく、次いで、いわき市が1兆3,816億円（同17.6%）、福島市が1兆1,582億円（同14.7%）で、3市で県全体の約50%を占めている。
- ・ 経済成長率（対前年度増加率）は、福島市（2.3%）や郡山市（1.5%）、いわき市（1.6%）など10市はプラスとなったが、本宮市（△0.1%）、白河市（△8.5%）及び南相馬市（△16.3%）の3市はマイナスとなった。

○13市の経済成長率と経済成長率に影響を与えた主な業種

- ・ 郡山市（1.5%）・・・（増加）宿泊・飲食サービス業（32.9%）
- ・ いわき市（1.6%）・・・（増加）宿泊・飲食サービス業（48.4%）
- ・ 福島市（2.3%）・・・（増加）宿泊・飲食サービス業（41.8%）
- ・ 会津若松市（3.5%）・・・（増加）宿泊・飲食サービス業（57.7%）
- ・ 白河市（△8.5%）・・・（減少）製造業（△16.9%）
- ・ 須賀川市（1.3%）・・・（増加）宿泊・飲食サービス業（23.3%）
- ・ 相馬市（15.1%）・・・（増加）宿泊・飲食サービス業（44.7%）
- ・ 本宮市（△0.1%）・・・（減少）建設業（△13.9%）
- ・ 南相馬市（△16.3%）・・・（減少）建設業（△24.7%）
- ・ 二本松市（3.2%）・・・（増加）宿泊・飲食サービス業（48.0%）
- ・ 伊達市（2.3%）・・・（増加）宿泊・飲食サービス業（25.3%）
- ・ 喜多方市（1.1%）・・・（増加）宿泊・飲食サービス業（27.5%）
- ・ 田村市（5.5%）・・・（増加）宿泊・飲食サービス業（29.9%）

○市町村内総生産（※令和4年度の市町村内総生産が大きい順）



市町村名	令和3 (2021)年度 (百万円)	令和4 (2022)年度 (百万円)	対前年度 増加率(%)	県内総生産 に対する 構成比(%)
郡山市	1,385,758	1,406,688	1.5	17.9
いわき市	1,359,973	1,381,553	1.6	17.6
福島市	1,131,655	1,158,199	2.3	14.7
会津若松市	435,970	451,213	3.5	5.7
白河市	344,537	315,334	△ 8.5	4.0
須賀川市	266,092	269,585	1.3	3.4
相馬市	219,646	252,835	15.1	3.2
本宮市	234,243	234,025	△ 0.1	3.0
南相馬市	270,296	226,322	△ 16.3	2.9
二本松市	188,413	194,380	3.2	2.5
伊達市	166,343	170,194	2.3	2.2
喜多方市	149,394	151,037	1.1	1.9
田村市	122,620	129,380	5.5	1.6
市計	6,274,940	6,340,745	1.0	80.6
県計	7,856,368	7,864,963	0.1	100.0

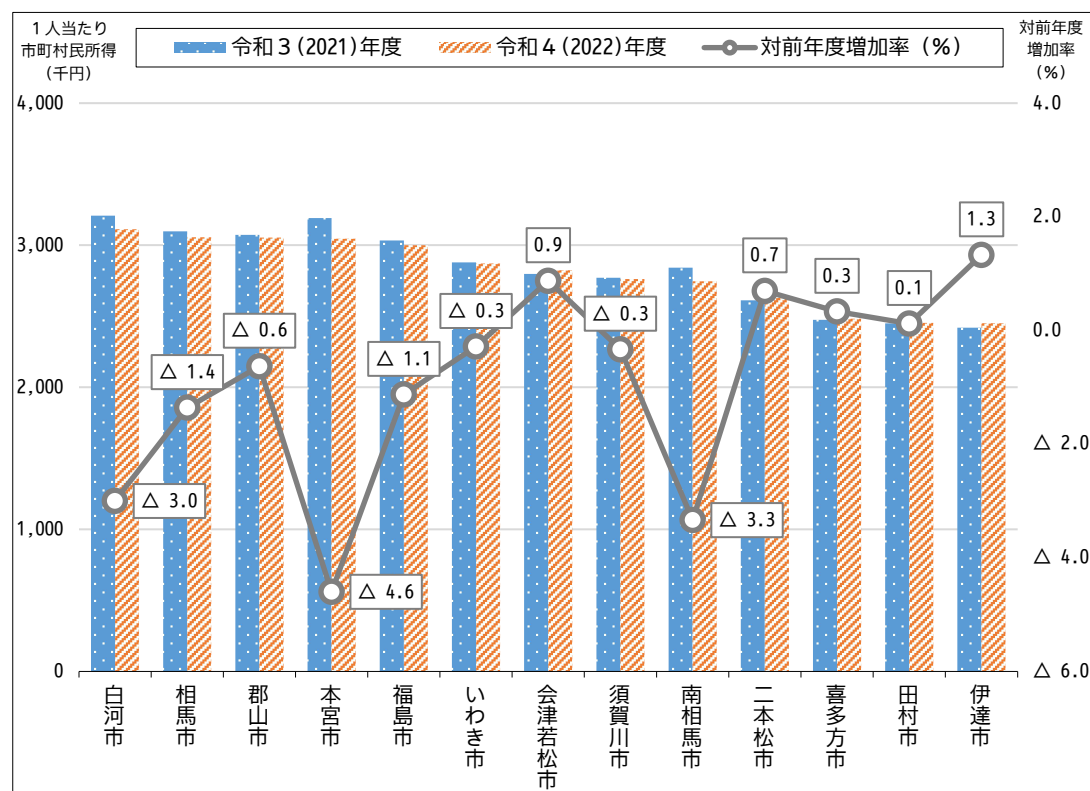
出典：令和4（2022）年度 福島県市町村民経済計算

2022年度福島県13市内総生産と経済成長率について

2 市町村民所得

- ・令和4年度の市町村民所得を県内13市でみると、郡山市が9,891億円（対前年度比△1.3%）で最も大きく、次いで、いわき市が9,352億円（同△1.4%）、福島市が8,341億円（同△2.0%）となっている。
- ・1人当たりの市町村民所得について、最も大きいのは白河市の3,112千円（対前年度比△3.0%）となっており、次いで、相馬市3,055千円（同△1.4%）、郡山市が3,053千円（同△0.6%）となっている。
- ・対前年度増加率をみると、市町村民所得は13市全てにおいて減少、1人当たりの市町村民所得は会津若松市、二本松市、喜多方市、田村市、伊達市ではプラスになったが、その他の8市においてはマイナスとなった。

○1人当たり市町村民所得（※令和4年度の1人当たり市町村民所得が大きい順）



市町村名	令和3(2021)年度		令和4(2022)年度		対前年度増加率(%)	
	市町村民所得 (100万円)	1人当たり (千円)	市町村民所得 (100万円)	1人当たり (千円)	市町村民所得	1人当たり
白河市	188,810	3,208	180,889	3,112	△4.2	△3.0
相馬市	106,539	3,097	103,713	3,055	△2.7	△1.4
郡山市	1,001,938	3,072	989,132	3,053	△1.3	△0.6
本宮市	96,131	3,191	91,527	3,045	△4.8	△4.6
福島市	851,307	3,033	834,143	2,999	△2.0	△1.1
いわき市	948,651	2,879	935,233	2,871	△1.4	△0.3
会津若松市	324,582	2,798	323,707	2,823	△0.3	0.9
須賀川市	205,706	2,770	203,730	2,761	△1.0	△0.3
南相馬市	165,407	2,841	157,803	2,746	△4.6	△3.3
二本松市	138,038	2,612	137,026	2,631	△0.7	0.7
喜多方市	109,222	2,474	107,601	2,482	△1.5	0.3
田村市	84,368	2,450	82,847	2,453	△1.8	0.1
伊達市	138,712	2,419	138,586	2,451	△0.1	1.3
市計	4,359,411	2,912	4,285,937	2,893	△1.7	△0.7
県計	5,289,354	2,919	5,190,449	2,899	△1.9	△0.7

出典：令和4(2022)年度 福島県市町村民経済計算

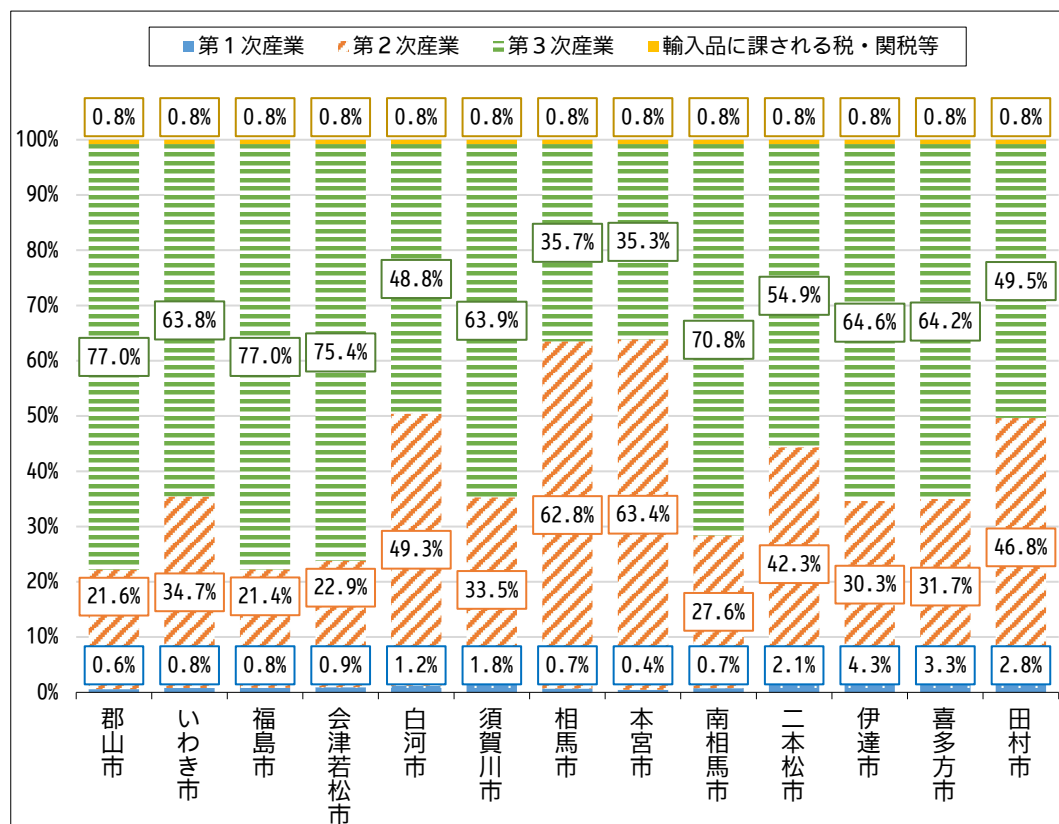
2022年度福島県13市内総生産と経済成長率について

3 市町村内総生産の経済活動別構成比

・令和4年度の市町村内総生産の構成比を県内13市でみると、本宮市、白河市及び相馬市において、第2次産業（製造業）の構成比が高くなっている。（本宮市59.8%、白河市45.4%、相馬市57.9%）

また、福島市、郡山市及びいわき市において、第3次産業（卸売・小売業）の構成比が高くなっている。（福島市11.5%、郡山市15.9%、いわき市10.8%）

○市町村内総生産の経済活動別構成比（※令和4年度の市町村内総生産が大きい順）



市町村名	総生産 (百万円)	第1次産業 (百万円)	第2次産業 (百万円)	第3次産業 (百万円)	輸入品に課される 税・関税等 (百万円)
郡山市	1,406,688	8,087	304,210	1,083,225	11,166
いわき市	1,381,553	10,699	478,773	881,115	10,966
福島市	1,158,199	9,245	248,246	891,515	9,193
会津若松市	451,213	4,079	103,404	340,149	3,582
白河市	315,334	3,668	155,357	153,806	2,503
須賀川市	269,585	4,757	90,427	172,262	2,140
相馬市	252,835	1,696	158,898	90,234	2,007
本宮市	234,025	1,030	148,439	82,699	1,858
南相馬市	226,322	1,680	62,572	160,274	1,796
二本松市	194,380	4,009	82,191	106,637	1,543
伊達市	170,194	7,390	51,537	109,916	1,351
喜多方市	151,037	4,975	47,890	96,973	1,199
田村市	129,380	3,652	60,595	64,107	1,027
市計	6,340,745	64,967	1,992,539	4,232,912	50,331
県計	7,864,963	108,050	2,715,574	4,978,910	62,429

出典：令和4（2022）年度 福島県市町村民経済計算